

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 147 2022年5月16日 JR東労組

いま国内外で何が起きているのか！ 現実を直視しよう！！ part4 ～5月15日で沖縄復帰50年～

安全な暮らしを妨げる米軍基地



沖縄は日本の国土の0.6%しかありませんが、在日米軍基地の74%が集中しています。日本復帰後も米兵による少女暴行や殺人、大学への米軍ヘリ墜落など数多くの事件が起きていますが、「日米地位協定」によって日本は米軍に強く働きかけることができません。基地内のコロナ流行にも日本は介入できず、安心して暮らせる環境とは程遠い状態にあります。

米軍基地の存在が経済発展の足かせに

米軍関連の収入が県民総所得に占める割合は、5%にまで低下しています。一方、すでに返還された元軍用地では商業施設が開発され、大きな経済効果と雇用を生み出しています。

【米軍基地による経済効果】	本土復帰前	現在	増減
県民総所得に占める米軍関連収入の割合	30%	5%	25%減

【基地返還による経済効果】 (那覇新都心の開発等)	返還前	返還後	増減
基地返還に伴う年間経済効果(実績値)	89億円	2459億円	28倍増
基地返還に伴う雇用者数の変化(実績値)	327人	23564人	72倍増

「基地が経済を潤す」というのは過去の話であり、沖縄にとっては足かせでしかありません。

ウクライナ戦争に乗じた改憲や軍拡の動きに警戒を！

沖縄では、ロシアによるウクライナ侵略を自分事として捉える県民が多くいます。一方、ウクライナ戦争に乗じた憲法9条改悪や「緊急事態条項」の創設、米軍の核兵器を日本に配置する「核共有」の動きもあります。情勢を把握し、平和のためにできることを考えましょう！

平和でなければ「いのち」と「生活」を守れない！世の中に関心を持ち、できることを考えよう！